

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 10月 27日

事業所名 てらびあぼけっと尼崎阪急塚口駅前教室

保護者等数(児童数) 21 回収数 15 割合 70 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15件	0件	0件	0件		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10件	1件	0件	4件		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12件	1件	0件	2件		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15件	0件	0件	0件		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15件	0件	0件	0件		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12件	0件	0件	3件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15件	0件	0件	0件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13件	0件	0件	2件		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7件	1件	3件	4件		
保護者 への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14件	0件	0件	1件		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	12件	1件	0件	2件		・今後ご不明な点を保護者の方に解りやすく、説明していきます ・ガイドラインをいつでもご覧いただけるように、玄関前に設置いたします
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	3件	3件	4件	5件	・アドバイスはありますが、トレーニングはありません	・ご要望に応じて、家族支援プログラムを実施してまいります
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12件	3件	0件	0件	・ノートに細かく内容を書いていただけるので安心 ・家で様子や子どもの好きなことを聞いてセラピーに取り入れてくださっています ・課題については話せていない(お迎えの時のみの為、時間的に難しいと思う) ・質問に対しては、助言等をもらえますが、施設から声がかかることはありません	・面談のご要望がございましたら、個別相談の時間を設けてまいりますので、ご相談下さい。 ・今後も要望に対して、出来るかぎり対応してまいります。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10件	3件	1件	1件		・今後も要望に対して、出来るかぎり対応してまいります。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0件	0件	12件	3件		・父母の会については、検討してまいります
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11件	1件	0件	3件	・子どもの保育園の相談にのっていただいたり、丁寧に対応していただいています ・セラピーノートの記載漏れがある ・配布物に対する説明がなく、不親切と感じた	・記載漏れに関しましては事業所内で再度共有し、以後、気を付けてまいります。 ・配布物は、事前に説明をおこないます
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12件	1件	1件	1件		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9件	2件	2件	2件		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13件	0件	0件	2件			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5件	0件	3件	7件		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2件	0件	1件	12件		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	14件	0件	0件	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習い事に行く感じで楽しみにしており、喜んで通っています</li> <li>・とても楽しみにしています。感謝です。</li> </ul>	
	23	事業所の支援に満足しているか	14件	0件	1件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節ごとに色々なイベントをしていただき、セラピーの内容も工夫して飽きることなく頑張っているようにもなっています</li> <li>・取り組みの内容は完ペキです。とても満足しています。</li> <li>・課題の共有をもう少しできればと思います</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご要望がございましたら、個別相談の時間を設け、対応していきます</li> </ul>

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 10月 27日

事業所名 てらびあぼけっと尼崎阪急塚口駅前教室教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		お子様によって使用する個室を変更して、落ち着いて療育を受けることができるようにしております	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		個別療育を行っているため、基本的に1対1でおこなっております	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		室内の段差は排除しています	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日の終業後に、使用した玩具は全て清掃除菌をおこなっております	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		毎日の業務を振り返り日々共有しています	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者様の意向について、スタッフ全員で情報共有を行い、業務改善につなげていきます
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで評価と公表を実施しています	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		本部及び、国・県の研修には積極的に参加しています	研修記録・情報共有を目指します
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		出来ることを確認し、そこから計画作成を行っています	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		マニュアルに基づいたアセスメントシートを活用しています	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		実施プログラムの確認は全て児童発達支援管理責任者が行っています	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		児童発達支援管理責任者の確認により、偏りを防止しています	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日、夕礼で振り返りを行い、情報共有を行っています	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援記録は、すべて記録を取り、次回の支援に生かせるようにしています	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○				

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		新規事業所の為、まだ参加はありませんが、担当者会議に出席する場合には、児童発達支援責任者が必ず出席します。		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○				
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				該当なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				該当なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○				
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○				
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○				
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○			事業所内の保育所と今後イベント等で交流していきます	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○				
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○		今後、ご要望に応じて対応していきます	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			管理者より契約時にお時間をいただいております	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○				
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			保護者様からの質問については必ずお受けするように対応しています	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		父母の会は、今後検討していきます	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			保護者様からの質問については必ずお受けするように対応しています	
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		今後検討していきます		
38	個人情報の取扱いに十分注意している	○			職員室内の施設できる書庫に保管しています		
39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○					
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○			今後検討していきます	

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		教室見学・契約時にヒアリングを行っています	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ファイルを作成し、当日および翌日に確認・共有しています	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		ハラスメント研修を実施しました	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			